

高齢化に伴い増えるひざの痛み 人工ひざ関節手術

— 人工ひざ関節置換術は日本では年間10万例以上行われています —

人工ひざ関節支援ロボット

VELYS

東日本初導入



金森 茂雄 医師

中部国際医療センター

整形外科 副部長

● 整形外科専門医

● 日本人工関節学会認定医

人工膝関節手術で良い結果を生むためには
ひざの靭帯バランスの調整、骨切りの正確性、低侵襲性が必要

最新のロボットVELYS RASを使うメリット

- 通常は2-3度、1-2mmの精度での骨切りの調整が限界。
VELYSがあると0.5度、0.5mmの精度で調整が可能。
- 骨を切る前からインプラントを入れた状態をシミュレーションできるので、術後のバランスが良くなる。
- シミュレーションして正確に骨を切れるので靭帯を剥がす量を最小限にでき、術後の回復が早い。

ただし、ロボットが手術をするわけではないです。あくまで手術するのは 医師 です。
ロボットは良好な術後成績につながる強力なサポートツールだと考えています。

ロボットを使用した人工ひざ関節置換術は 保険適応 です！